

この取組いいね！（中小規模事業所編）

★明大工業株式会社★

従業員数 47人
所在地 別府市

健康経営・健康
管理担当者に
ぜひみてほしい



- 業種： 建設業
- 事業内容： 別府市内に設立。地質調査を主とするコンサルタント業務、及び地すべり対策工事や橋梁の耐震補強・長寿命化工事を九州一円で事業展開。
- 健康経営のカギ： 健康経営を目指す会社として、安全と健康を最優先し、確かな品質で顧客から信頼されると共に、社員が安心して勤めることのできる会社づくりに取り組んでいます。

会社HPへ →検索



チラッ！
他はどんな取組してる？

モデル的取組①健康経営のための取り組みは年間を通した項目として健康診断結果の把握と対策、健康イベントの参加などがある。健康診断を受けただけにせず、地域産業保健センターを利用し、産業医に検診結果をみてもらう。医師から指導事項があった社員には精密検査の受診についてその後の体調など半年程度かけて社長から聞き取りを行っていく。健康診断を申し込みから受診までの数ヶ月で終わらせず、一年間の基本の軸として捉え活動していくことが、うまく流れをつくっている秘訣。

モデル的取組②自身の健康に興味をもってもらうために毎年違ったオプション検査の追加を検討実施している。健康イベントへの参加は県主催の「歩いて健康No.1決定戦」の頃からはじまり、現在は「おおいた歩得」の職場対抗戦へ参加している。担当者は参加者を募集するだけでなく自らも参加し、時には友人や家族を巻き込み、ウォーキングイベントに参加したりしている。

モデル的取組③日々の活動の一つとして本社でのラジオ体操と朝礼がある。各部の社員と顔を合わせ、体操後の朝礼では業務の連絡事項のほか健康や安全衛生に関する話などでコミュニケーションをとっている。ほかに健康情報の発信、各地域でのウォーキングイベントの参加などを促している。また、昨年より健康経営推進室という部署ができ、兼任を含む4名体制で活動している。健康経営に携わる社員にとって、動きやすい環境が整ってきた。

◇いいね！ポイント◇

ポイント1

健康診断を軸に年間の健康づくりをスケジュール化
(健診を受けるだけに終わらせない工夫)

ポイント2

多様な参加でコミュニケーションを活性化
(ワーク・ライフのほどよいバランス)

ポイント3

健康経営を会社全体で推進
(健康経営推進室を設置し健康情報を発信)